

平成29年度 地域包括支援センター相談実績

* 相談形態 (実数)

地域包括支援センター名	高齢者人口 H30.3.31現在	電話	来所	訪問	その他	合計
鶴岡市社会福祉協議会 地域包括支援センター	15,423	5,847	1,000	5,108	464	12,419
地域包括支援センター つくし	4,476	1,521	240	676	222	2,659
健楽園地域包括支援 センター	6,481	1,425	321	990	10	2,746
永寿荘地域包括支援 センター	2,859	1,160	96	1,040	232	2,528
しおん荘地域包括支援 センター	2,295	758	54	534	274	1,620
地域包括支援センター ふじしま	3,651	408	171	693	75	1,347
地域包括支援センター かみじ荘	2,833	752	195	711	40	1,698
地域包括支援センター あさひ	1,639	522	162	564	243	1,491
地域包括支援センター あつみ	3,307	1,270	260	1,039	35	2,604
合計	42,964	13,663	2,499	11,355	1,595	29,112

*「地域包括支援センターあつみ」は平成29年10月～平成30年3月の実績である(社会福祉協議会からの移行)。

* 地域包括支援センターあつみは6か月間の実績のため、平成30年4～9月の実績を加えると相談実数は3,785人となり、高齢者人口をはるかに上回っており、他のセンターより多い状況である。運営主体が変更直後という影響も考えられ、経過を見る必要あり。

* 総合相談内容(延べ件数)

地域包括支援センター名	実態把握	介護保険 認定 関係	事業対 象者要 支援者	サービス 担当者 会議等	権利擁 護関係	虐待関 係	施設入 所	介護者 支援	認知症 等	疾病・障 害	医療関 係	経済問 題	介護支 援専門 員関係	在宅サ ービス調 査	その他	介護予 防ケア マネジ メント 関係	合計
鶴岡市社会福祉協議会 地域包括支援センター	237	2,264	1,186	596	163	400	385	206	672	490	478	262	106	456	335	5,919	14,155
地域包括支援センター つくし	332	644	396	199	158	43	115	45	206	337	79	43	286	80	94	3	3,060
健楽園地域包括支援 センター	151	490	140	108	20	69	122	7	325	444	126	54	92	166	4	581	2,899
永寿荘地域包括支援 センター	169	264	210	188	56	116	107	118	328	94	159	37	24	85	83	978	3,016
しおん荘地域包括支援 センター	43	239	64	32	42	11	31	23	147	268	9	12	12	119	17	642	1,711
地域包括支援センター ふじしま	123	283	141	84	73	21	91	129	311	322	132	85	76	65	60	278	2,274
地域包括支援センター かみじ荘	45	124	58	37	5	13	69	48	178	447	30	29	50	23	5	916	2,077
地域包括支援センター あさひ	41	218	90	5	8	7	83	19	140	96	171	38	90	28	377	448	1,859
地域包括支援センター あつみ	76	557	143	10	20	91	164	11	121	84	51	70	16	97	56	1,216	2,783
合計	1,217	5,083	2,428	1,259	545	771	1,167	606	2,428	2,582	1,235	630	752	1,119	1,031	10,981	33,834

・地域包括支援センターは介護保険制度上、指定介護予防支援事業所として位置づけられており、要支援者・事業対象者の相談や介護予防マネジメントは必須の業務となっている。社会福祉協議会とあつみの件数が多いのは、介護予防マネジメント担当職員を独自配置していることも関係すると考えられる。

・介護予防ケアマネジメント関係以外では、介護保険認定関係が5,083人と、介護保険の新規申請・更新等の手続きについての相談が多い。社会福祉協議会とあつみの件数が多いのは、上記と同様の理由が考えられる。

・認知症関係は2,428件と、5年前の1,364件の1.8倍となっており、近年増加傾向にある。対高齢人口の割合で比較すると、永寿荘が一番多い(11.5%)。

・疾病・障害関係は、疾病の健康相談及び精神障害・知的障害・身体障害の相談を合わせたもので、地域包括支援センターが介護や高齢者以外も含む広範囲な相談窓口となっている実態である。対高齢人口の割合で比較すると、かみじ荘が一番多い(15.8%)。

* 相談者(延べ人数)

地域包括支援センター名	新規	本人	家族・親 族	民生委員	介護支援 専門員	サービス 提供事業 所	医療機関	行政機関	他地域包 括支援セ ンター	その他	合計
鶴岡市社会福祉協議会 地域包括支援センター	598	6,278	4,905	429	2,091	3,049	796	736	234	447	18,965
地域包括支援セ ンターつくし	220	857	735	116	1,027	253	163	188	24	90	3,453
健楽園地域包括 支援センター	193	1,259	970	115	617	350	168	291	37	24	3,831
永寿荘地域包括 支援センター	91	1,278	900	49	311	318	135	160	13	106	3,270
しおん荘地域包 括支援センター	96	631	450	85	274	279	125	119	4	127	2,094
地域包括支援セ ンターふじしま	124	760	597	33	281	232	103	124	2	98	2,230
地域包括支援セ ンターかみじ荘	101	857	764	35	234	297	79	81	16	27	2,390
地域包括支援セ ンターあさひ	56	731	687	92	163	208	112	182	8	89	2,272
地域包括支援セ ンターあつみ	277	1,176	1,053	58	284	690	209	158	5	47	3,680
合計	1,756	13,827	11,061	1,012	5,282	5,676	1,890	2,039	343	1,055	42,185

* 相談件数については、数の多い少ないがセンターの優劣をつけるものではなく、介護予防の取組みや地域支援体制が良好であれば、相談件数の伸びは抑制されるため、センターの活動評価の一指標及び地域実態としてとらえている。

